

卒塾生に今を学ぶ

片桐英数塾通信

先輩から後輩へと

世代を繋ぐ心の交流会

十年一昔。たとえ昨日のこのように思えていても、どうやら十年は昔のようです。このことをばを広辞苑で調べてみると「十年もたてば、もう昔である。十年を一区切りと見て、その間には大きな変化のあるものだ」ということと、その間には大きな変化のあるものだ」ということと、昔で間違いなさそうです。

「片桐英数塾」の最初の高校三年生が、高校を卒業したのは十年前。ということは、当時が十八歳だったから、今、二十八歳。「あんなに初々しかった高校生が今や二十八歳かあ……、なるほど十年は昔だな」と、失礼にも、一人勝手に納得してしまふ。もつと云うなら、かわいらしかった。当時の中学生は、今では二十歳。今年、社会人一年生を頑張っている人もいます。ことです。いや、や……。

しかし、ゆっくりいろいろ思い出してあります。この十年間でいろいろなことがありました。二〇〇七年のiPhoneの発売、二〇〇八年のリーマンショック、二〇一一年の東日本大震災と福島原発事故。世界情勢、国内情勢、経済状況、その他いろいろ。見事なまでにいろいろなことが起こりました。

そうそう、「ゆとり教育を見直そう」ということで、二〇一二年に教科書が見直されました。そして教科書のページ数が増えました。そのことの発端となったのがPISAというテストです。PISAについて簡単に説明しますと、OECD(経済協力開発機構)加盟国を中心に三年ごとに実施される十五歳児の学習到達度調査。主に読解力・数学的リテラシー・科学的リテラシーなどを測定する」というものです。二〇〇〇年の時の日本の成績は良かったのですが、それから徐々に成績は下がっていき……。何せ国別対抗戦的なところもあるのですから、それはもう大騒ぎになりました。

「片桐英数塾」の成績が下がったのはゆとり教育のせいだ！というところで、二〇一二年の教科書の改訂では、ページ数が増え、内容が濃くなったといういきさつがあったのだと認識しています。

これは私の考えですが、この時、成績が下がったのは「ゆとり教育」のせいだったのではありませんか？ それは分かりませんが、ただ、子供たちの力を伸ばそうとするならば、「いかに自分から学習に取り組む機会を与えるか」、「いかに自分から取り組もうとする意志を持たせるか」、「いかに自分から考えて動くことが楽しいのか」を気付かせることが大切なのであって、それさえできていれば、形などどうでも良さそうに感じています。

iPhoneが現れ、ポケットにインターネットコミュニケーションツールを入れて持ち歩けるという画期的な状況が生まれました。この十年の最初の方では、「ダウンロード」が当たり前のタダで、まだまだデバイス側のスペックが主流となり、デバイス側のスペックは軽く抑えることが可能になってきていると思います。手軽で便利な感じがより強まってきたこと、いろいろなAPPが生まれたこと、様々なコンテンツを見られるように

卒業生との交流会



なつたこと、それらにより教育の考え方も大きく変わろうとしてきていると思います。

「知識を覚えたり探したりすることは機器に任せて、人間は考えることをしよう」と。ざっくり言うところの「流れ」になってきています。これまでの受験では、これを出すという部分が少なかったように思います。これからは、自分の考えや人の考えなどを「書かせる問題」を増やしていくという流れになりそうです。

今、リオオリンピックが開催されています。まだこの原稿を書いている今は、オリンピックの最中ですが、先ほど、日本が男子四〇〇メートルリレーで銀メダルをとったとの報道があり、拳を突き上げて喜んだところでした。このリオオリンピックが終わると、次は二〇二〇年の東京オリンピックで



忙しい中5人の卒業生が出席して、後輩たちのために今の道を選んだきっかけ、資格取得について、ふるさとへの思い、今の目標、自分の夢などについて、語ってくれました。

子供の頃、病院で臨床検査技師のお姉さんに親切にしてもらったことがきっかけで、この職業に興味をもった。大学では専門的に検査技術を学び、資格を取得。卒業後血液センターへ就職。現在さらに上の資格をとれるよう動きながら勉強中。より高度な検査ができるようになって、多くの人の役に立ちたい。一方、高校時代からしていた邦楽部を大学でも続け、得られたことは多い。懸命にやってきたことは就職時にもアピールできるので皆さんも熱くなれることぜひ頑張ってやり遂げてほしい。

もともと化学が好きだったこともあり、薬学部へ進学。卒業後製薬会社に就職し、現在糖尿病の薬品を扱っている。大学時代は研究の傍ら、自分が代表になりバスケのクラブを結成し、その部活を通して学部内だけでなく一気にネットワークが広がった。中高生の早い時期から、いろいろな職業について、また大学について、情報を仕入れておくことをおすすめします。

伊方原発を見学した際、放射線に興味を持った。安全に放射線を使って医療の現場で人の役に立ちたいと思い志望した。この春無事放射線技師の国家資格に合格し地元の病院に就職。実際の医療現場は緊張の連続だが日々勉強。10月からは当直もはじまるので、信頼されるよう頑張りたい。

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の9月のお休みは、
4日(日)、11日(日)、17日(土)～19日(月)、25日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

HPアドレス <http://www.katagirijuku.com> メールアドレス katagirijuku@docomo.ne.jp

QRコードからHPにアクセスすることができます。

盛ります。きつと国をあげてすく。だ、その頃くらいから少子高齢化、労働者人口の減少がさ。らに進み始めると言われています。そうなる、いいよ国外で働くことが別珍しくもなく、むしろ当たり前の世の中になっていくかもしれない。もしそうなるかもしれない。自分の考えを論理的に

小6生対象 新中1準備講座

中学生で習う内容を先取りするだけでなく、将来伸びるのに必要となる土台作りをサポートします。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を楽しみながら身につけていきましょう。

教科：英語・算数・国語 月謝：7,560円(税込)
開講日：土曜日16時半～18時半(月4回)

10月1日スタート！予約受付中！！

定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

構築できて、それをひるまずに表現できる力を、今鍛えておく必要があると思います。やっぱ「書かせる問題」というものは必要になってくるだろうなあ、と思います。

今開催されているオリンピックを見ながら、二〇二〇年の東京オリンピックを想像すると気持ちいいですね。た、その先の将来が問題です。実は、その将来を予想しようとしてもなかなか想像が付きません。

将来を考えるには今を知っておく必要があります。おそろしく、今の世の中のことを一番感じ、気づき、考えているのは、最近社会に出た若い人達だと思っています。そこで、社会に出て頑張っている卒業生数名にお話し、現役生に對し今まで頑張ってきたこと、「これから頑張っていること」、「これから頑張りたいこと」を語ってもらおう会を開きました。

「是非参加したい」と言ってくれて、どうしてもしない人合で参加できない人もいました。涙が出るほどうれしかったです。

「卒業生と現役生の交流会(八月十四日)」では、パワポイント準備してくれている人もいて、話に説得力はあるし、笑いもあるし、私もグイグイ話に引き込まれました。参加者には高校生だけでなく中学生もいたのですが、みんな「楽しかった」と、嬉しそうに顔を上げていたのが嬉しかったです。しかし、人とは十年でここまで大きく成長できるのですね。

十年一昔。確かに十年です。一つの時代が変わるようです。しかし、時代は変わっても、十年後も、やっぱ「今」と同じように十年後の「今」があります。卒業生の話を感動しながら聞いて思ったことですが、彼らは目の前にある「今」に真剣に取り組むことで、未来へ向かうと走り続けています。きつと彼らは、十年後も十年後の「今」に向かって走り続けているのでしよう。そんな彼らの話だから、説得力があつて笑いがあつたのだらうと思います。そして、これが、未来へと向かう「今」の正しい取り組み方の一つのヒントだろうとも。